

議 第 5 号

農家を支えるための米価下落対策等の強化を
求める意見書（案）

年 月 日

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
農 林 水 産 大 臣
あ て

議 長 名

地方自治法第99条の規定により、下記のとおり意見書を提出します。

記

我が国では、人口減少や食の多様化等を背景に、米の需要が長期にわたって減少する中、米価が低迷しており、更にウクライナ情勢等により肥料や飼料といった農業生産資材が高騰し、農家の経営を圧迫している。

生産者や集荷業者・団体は、昨年度の主食用米について過去最大規模の作付転換を実施するとともに、政府も、民間による米の安定取引・需要拡大に向けた取組等に対して支援を行ってきたが、いまだ米の消費は伸び悩んでいる。

今後も、米の需要低迷による米価の下落と物価高騰が長期化すると、昨年以上に農家の経営が厳しいものとなり、生産者の営農意欲の喪失や離農の増加が懸念される上、将来的に主食である米の生産減少により食料安全保障も脅かされかねないため、米の需給改善による米価の回復とともに、農家の経営安定に向けた取組が求められている。

よって、本県議会は、国会及び政府において、生産者が意欲を持って農業に取り組めるようにするため、政府備蓄米の買入数量の更なる拡充や、米・米粉の需要喚起策等の一層の推進とともに、農業生産資材の高騰に対する補助制度を充実するなど、農家を支えるための米価下落対策等を強化するよう強く要請する。